



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

桜の季節がずれ込み、しっかりと観賞する時を逃してしまおうな日々。草、木、花、実を眺め、その時々季節を敏感に感じ取ることで体の季節感と一致するような気がする。目に焼きついたものが心の栄養になっているかも。

朔風

いよいよ次号が2000号。1962年から48年、約半世紀かけて引き継がれてきた機関紙「自治労北海道」商業紙の道内発行部数で言えば、日本経済新聞ぐらいの数。そんなことを考えると、「大変なことだ」と気が引き締まる。

本号の紙面

- 23面
 - 13地本さわやか新入組員
 - 4月から新しい顔 地方本部専従者
 - 自治労共済
- 4面
 - チェルノブイリ事故から24年
 - “平和憲法、自らの手で脅かしていないか”
 - 職場だより＝浦幌町職

いよいよ、次号は
2000号!

5月1日、すべての働くものの連帯で「平和・人権・労働・環境・共生」に取り組み、労働を中心とする福祉型社会と自由で平和な世界をつくらう！をメインスローガンに、第81回全道メーデーが開かれた。会場の札幌市・大通8丁目広場には、土曜日ということもあり、子ども連れの参加者を含む200団体・約6000人が参加した。全道各地では、162地域、14万人が参加している。

第81回全道メーデー 仲間の絆と 力の結集

北のパワーで未来拓こう！

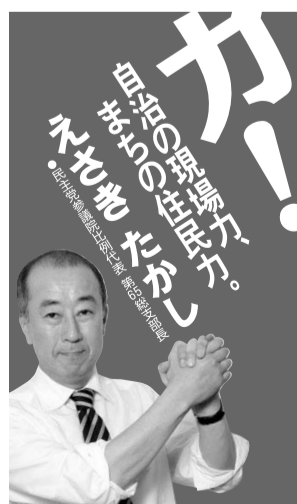


肌寒いメーデー大会だったが、参議院選挙勝利に向けて全体の熱気が高まった＝5月1日、大通り8丁目広場

衆・参・統一自治体選 『ホップ・ステップ・ジャンプ』

毎年、連休狭間の開催を「どうする？」の議論があるなか、今回も5月1日開催となったメーデーで未来を拓こう！がスローガンで、北海道会長はあいさつで、「昨年8月の歴史的政権交代後初のメーデー。新自由主義と過去の政権が残した傷跡はあまりにも深い」と指摘。鳩山政権に対して「さまざまな不安を取り除くために全力をあげ、私たちの期待にこたえてほしい」と述べた。その上で「ここで歴史的な転換点がある」と述べた。

史の歯車を逆回転させるわけにはいかない」と政権維持を訴えた。また、「雇用、失業問題、非正規労働者の労働条件改善に全力で取り組む」と述べ、民主党の基盤安定のため、「昨年の総選挙、参議院選、統一自治体選を『ホップ・ステップ・ジャンプ』で一連のたたかいと位置づけたたか」と強調した。また、道教委の学校現場への対応に「不当労働行為であり、選挙に立候補を予定している藤川まさしさんが『人を大切にする政治』。徳永エリさんは『労働者の安心、いきいき働ける社会づくり』について述べた。来賓に、今夏の参議院選に立候補を予定している藤川まさしさんが『人を大切にする政治』。徳永エリさんは『労働者の安心、いきいき働ける社会づくり』について述べた。



支援を訴える藤川まさし



メーデー会場をまわる「藤川まさし」



安心・安全な社会＝札幌市労組、健康の夜明けせよ＝札幌市職コース部



STOP!! サービス残業＝札幌病職労



子育て支援で明るい未来を！＝札幌医大労組

変化の時「強い風、あたりまえ」 枝野大臣が講演＝藤川まさし政経セミナー

4月24日、札幌市内で藤川まさし政経セミナーが開かれ、1000人が参加した。枝野幸男内閣府特命担当大臣（行政刷新担当）が『民主党政権は日本をどう変えるのか』と題し、講演した。枝野大臣は、「民主党がめざすもの前に、やらなければならぬことがある。古い政治の力を落とすこと」と強調。事業仕分けについて、「どこに無駄があるのか、本質は新しい政権の土台になる。国民に説明し、透明化、情報公開で、おかしな税金の使い方をやめ、住民・国民参加の使い方を考えるべき。それが地方分権へとつながる」と話し



支援を訴える藤川まさし

た。また、「自治体や国の役割についても、『時代が変わったこと』を認識すべき」と考えを示した。その上で、改めて、昨年の8月30日に立ち戻り、国民が何を期待していたのか、初心に振り返り進んでいく」と強調。最後に「大きく変わるべきに、強い風はあたりまえ。一緒に新しい時代を切り開いてほしい」と、地域の中で頑張ってきた藤川まさしへの支援を訴えた。

人生かけて
力をつくす
藤川まさしは、「元気をいたしながら、全道を回っているが、『先が見えない』との声を聞く。これからは地域で育ち、地域で働ける北海道にしたい。皆さんの声をしっかりと国政に伝える」と述べ、「北海道に育った自分だからこその仕事をやりたい。残りの人生をかけて力をつくす」と決意を述べた。

自治労共済

組合員だから加入できます

自治労共済(全日本自治体労働者共済生活協同組合)は、自治労組合員の連帯強化と相互扶助の理念に基づき、1966年に設立されました。非営利で共済事業を営む生活協同組合として、組合員一人ひとりが運営の担い手となり、組合員とその家族のくらしを互いに支えあっています。

自治労共済のメニュー



総合共済基本型

総合共済基本型は、全国の組合員が加入する、仲間同士の助け合いの礎となる慶弔共済制度です。※基本型に加入していることが、他共済の加入条件です。



団体生命共済

組合員同士の支えあいによる1年満期の生命共済です。大きな安心を家計に優しい掛金で。組合員本人が加入すれば、配偶者、子どもも加入できます。病気・不慮の事故の場合は日帰り入院から保障します。悪性新生物(上皮内がん含む)・糖尿病・心疾患・高血圧性疾患・脳血管疾患の5大成人病による入院を手厚く保障。また不慮の事故では通院だけでも給付するなど、医療保障も充実しています。



長期共済

在職中に掛金を積み立て、その積立金をもとに退職時に年金、医療、遺族の保障を自由に選択して加入できる制度です。なお、退職後の保障を本人年金のみに絞ることにより、積立期間中の掛金が個人年金保険料控除の対象となる「税制適格年金」もあります。



親子共済

親子共済は、掛金を積み立てお子さんの高校卒業時に満期金をお支払いする共済です。また、親が万一の場合、満期金相当額の死亡共済金にそれまでの積立金相当額の累加死亡共済金を加算してお支払いします。



自動車共済

対人・対物賠償無制限(四輪車)、また過失の有無にかかわらず補償の限度額内で総損額を補償する「人身傷害補償」など、充実の補償です。愛車見舞金は「車対車型」に加え、当て逃げや単独事故も対象の「ワイド型」もあり、あなたのクルマを守ります。また、ロードアシスタンスサービスで故障・事故時なども安心。また、クルマでの重大事故による「失職」を防ぐため、組合、査定専門員、顧問弁護士がバックアップします。



火災共済

大切な住宅、家財を火災や風水害等から守る共済です。最高保障6,000万円の大規模保障、焼失割合70%で全焼認定、さらに損害に対して再取得価額でお支払いします。

自然災害共済

火災共済にプラスして、風水害等、地震等、また盗難による損害から暮らしを守ります。さらに制度改定により、現行制度(「標準タイプ」)に加え、「大型タイプ」が新設されます。

●新しく組合員になられた方へ
自治労共済は、消費生活協同組合法に準拠し、組合員の皆様への最大奉仕を目的に非営利で共済事業を運営する生活協同組合です。自治労共済の各種共済制度をご利用するには出資金100円をお支払いいただき、生協組合員になっていただく必要があります。出資金は組合費返還時にお返しいたします。

上川地本



- ① 18歳
- ② 読書・簿記
- ③ 剣淵町
- ④ 高校は士別翔雲高校を3月に卒業しました。高校では、商業部に入って簿記の勉強をしました。他にも情報処理や電卓の資格を持っています。それを生かして仕事をしたいと思っています。

留萌地本



- ① 22歳
- ② 旅行・フルーツ
- ③ 旭川市
- ④ 名寄市立大学社会福祉学科を1期生として卒業し、4月から留萌市の介護支援係に配属になりました。今は一步一步努力して、留萌市民の皆さまのため働いていきたいと思っています。

宗谷地本



- ① 18歳
- ② 買い物・おしゃべり・バレーボール
- ③ 猿払村
- ④ まだ仕事に慣れていない先輩に頼ってばかりですが、自分にできることを教えてもらいながら笑顔と元気で一生懸命やっています。住民の方の質問にもおどおどせずに胸を張って答えることができるよう、毎日仕事をしながら勉強を頑張っていきたいです！

石狩地本



- ① 29歳
- ② 読書・旅行・中国語
- ③ 恵庭市
- ④ 政策調整課に配属になりました。新しいことばかりで戸惑うこともありますが、優しい先輩方に囲まれて毎日頑張れています。早く一人前になれるよう努力していきたいと思っています。

後志地本



- ① 19歳
- ② 野球、サッカー
- ③ 倶知安町
- ④ 商工観光課で勤務することになりました。まだまだわからないことばかりなので、先輩方から多くのことを学び、早く仕事を覚え、精一杯頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

檜山地本



- ① 18歳
- ② バレーボール
- ③ 奥尻町
- ④ 奥尻町役場水産農林課農林係に配属されました小野と申します。役場1年目であり、社会人1年目でもありますがわからないことだらけです。生まれ育った奥尻に恩返しができるように精一杯頑張っていきたいと思っています。

渡島地本

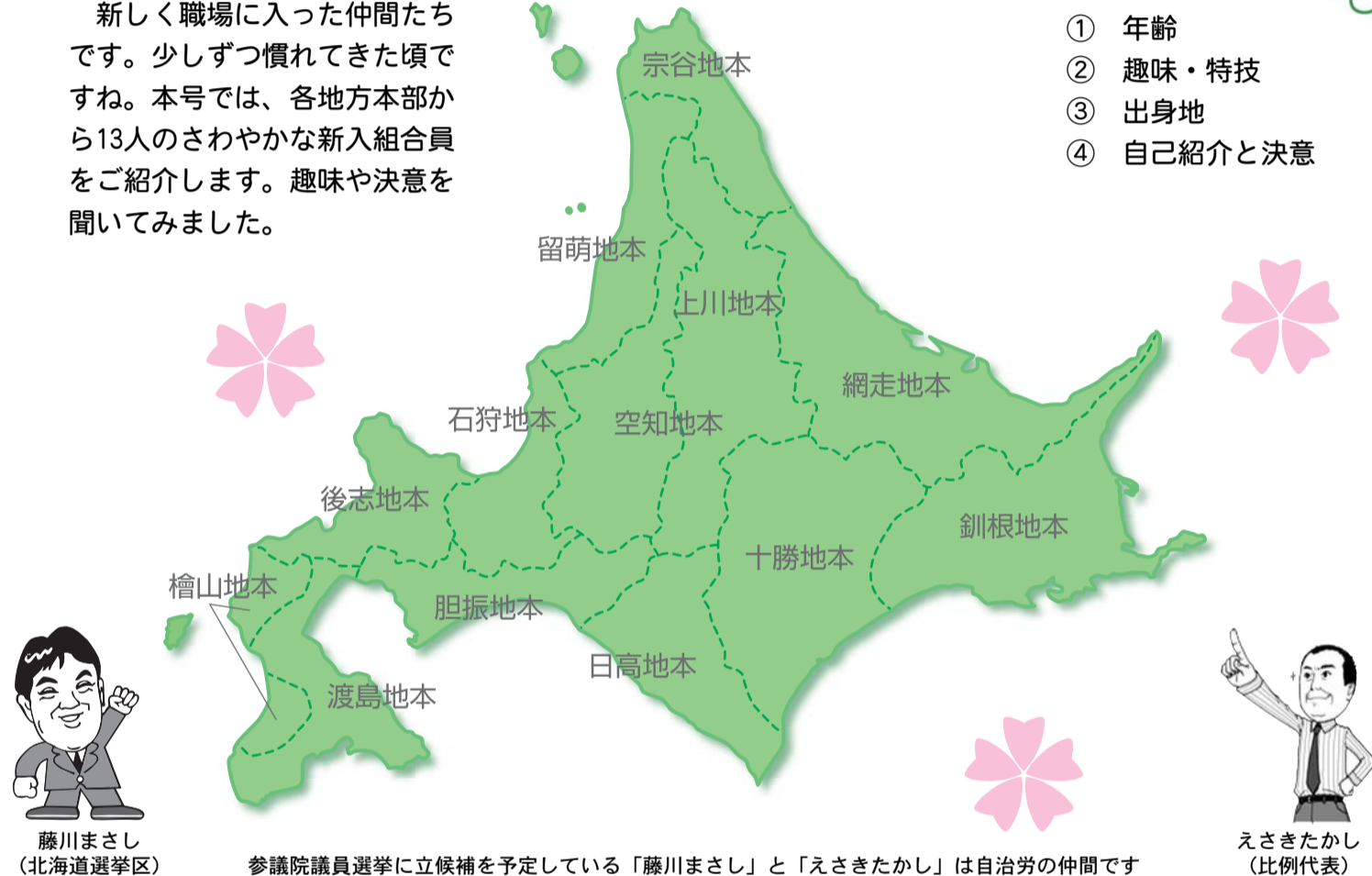


- ① 27歳
- ② アウトドア&ホームページ作成
- ③ 福島町
- ④ 民間で9年間働いた経験を糧にして、行政で貢献できるよう頑張ります。どこかであつた時は気軽に話かけてください。

13地方本部

さわやか新入組合員

新しく職場に入った仲間たちです。少しずつ慣れてきた頃です。本号では、各地方本部から13人のさわやかな新入組合員をご紹介します。趣味や決意を聞いてみました。



藤川まさし(北海道選挙区)

参議院議員選挙に立候補を予定している「藤川まさし」と「えさきたかし」は自治労の仲間です



えさきたかし(比例代表)

ようこそ自治労へ

道本部青年部長の牧野 武です。青年部は「学習・交流・実践」「仲間づくり」を大事にする運動をしています。日ごろの仕事や生活で感じることを密に話し合い、みんなで考え合う。問題を改善するために、みんなで行動する。そうした運動を大事にしています。金道のたぐさんの仲間と交流し、労働条件の改善、地方自治の確立にむけて、一緒にがんばりましょう！

牧野青年部長あいさつ

網走地本



- ① 22歳
- ② 楽器演奏・囲碁
- ③ 札幌市
- ④ 大人として仕事に責任を持ち、斜里町職員として、住民の方々の役に立てようという人材になりたいと思います。あと、字がきれいになりたいです。

十勝地本



- ① 22歳
- ② お弁当づくり・キャンプ・雑貨屋さんめぐり・バレーボール・ピアノ
- ③ 芦別市
- ④ 今できることは少ないですが、先輩保健師にコツコツながら明るく笑顔で前向きに毎日頑張っています。「ここでなら子育て頑張れそう」と思えるような幕別をめざして、保健師としてできることを見つけていきたいです!!

釧根地本



- ① 20歳
- ② フィッシング
- ③ 釧路町
- ④ 専門学校を卒業して今年の4月に標茶町役場に採用されてからまだ日が浅く、諸先輩方から日々仕事を教わっています。一日でも早く仕事を覚えて役に立てるように頑張ります。

空知地本



- ① 22歳
- ② 映画鑑賞
- ③ 旭川市
- ④ 農政課に配属になりました。今までやったことのない新しいことばかりで、わからないことがたくさんありますが、ひとつひとつの業務をしっかり覚えて市民の役に立てるように頑張っていきたいと思っています。これからよろしくお願いします。

みんな考えて行動しよう

4月から新しい顔 地方本部専従者

地方本部専従者は現在総勢19人で、春と秋に交代します。今回は8人が「ニューフェイス」単組のみなさんましくお話しします。



後志(泊村町職労)書記次長 西村 茂年

これからの2年間という期間は意外と短いかもしれませんが、その2年間を貴重な時間とするために色々な方々とお会いしたいと思っています。ともに頑張りたいです。



渡島(鹿部町職労)書記次長 渡辺 康文

いよいよ2年間の専従生活が始まりました。渡島を代表しての職務に大変責任を感じています。渡島地本のさらなる発展をめざしてがんばっていきたく思います。よろしくお願いします。



十勝(鹿部町職労)書記次長 佐藤 栄一

専従者の選考にかかるなか、自ら任づくことを決意した佐藤です。十勝に結束する各単組・総支部の活動を支援できるように頑張りたいと考えていますのでよろしくお願いします。



十勝(浦幌町職労)副委員長 佐藤 栄一

専従書記長になって1カ月が経ちましたが毎日がとても充実しています。まだまだ、分からないことだらけですが、2年間と限られた時間全力で突っ走ってまいりますのでよろしくお願いします。



日高(浦河町職労)書記次長 島井 亀市

緊張と不安で戸惑いを隠せませんが、環境に早く慣れ、専従の任務を着実にこなせるよう、2年間頑張っていきたいと思っています。組合員の皆さま、よろしくお願いします。



胆振(安平町職労)書記次長 鈴木 慎一

おそろく離島からは史上初の専従ではないかと思えます。何しろ初めてづくづくで戸惑うことも多々ありますが組合運動の前進に努めたいと思います。よろしくお願いします。



檜山(奥尻町職労)書記次長 佐野 栄一

おそろく離島からは史上初の専従ではないかと思えます。何しろ初めてづくづくで戸惑うことも多々ありますが組合運動の前進に努めたいと思います。よろしくお願いします。



渡島(鹿部町職労)書記次長 渡辺 康文

いよいよ2年間の専従生活が始まりました。渡島を代表しての職務に大変責任を感じています。渡島地本のさらなる発展をめざしてがんばっていきたく思います。よろしくお願いします。



後志(泊村町職労)書記次長 富土地 徹

これからの2年間という期間は意外と短いかもしれませんが、その2年間を貴重な時間とするために色々な方々とお会いしたいと思っています。ともに頑張りたいです。

なぜ、命をかけてまで原発

チェルノブイリ事故から24年

1986年4月26日、チェルノブイリ原発で起きた史上最悪の爆発事故から24年が経過した。当時、8000kmも離れた日本でも農作物が放射能に汚染し、現地では、地域住民や消化活動にあたる消防士が被爆、5万人以上の命が奪われた。その傷跡は24年経った今も消えてはいない。

4月25日、札幌市・教育会館で、24年目の4・26チェルノブイリリーダー記念講演会が開かれ200人が参加した。

船橋奈穂美生活クラブ生協理事長の主催者代表あいさつのおと、「原発に頼らないくらし方」と題し、未来バンク事業組合



資源が底をついている状況では、もはや自然エネルギーに転換していくしかないと話した中田さん

理事長の田中優さんが講演した。田中さんは「14年間停止しサビついた原子炉『もんじゅ』を稼働させようとしている。六ヶ所村ウラン濃縮工場の影響で、日本最大の漁場である三陸海岸が汚染される」と強調した。日本の

の危険性を訴えないのは電力会社が大きな資本を出しているからだ」と指摘。また、一般家庭と企業の電気料金のしくみに

ついて説明したうえで、「電気使用率のピークを下げると、原発はいくらなくなる。ソーラーシステムや水力など、電気は簡単につくれる時代。な

ぜ、命をかけてまで原発をつくるのか」と問題点を指摘した。「自然エネルギーへの転換は、社会も変えることになる。エネルギーの確保のために働く時代は終わる」と話した。

26日は、道平和運動フォーラムなど27団体の共同行動で、24年目の4・

26チェルノブイリリーダー市民集会在大通6丁目で開催され150人が参加。山田代表は「原発の安全性について疑問点を徹底的に追及していく」と述べた。全体で「原子力の灯を消すため、さらに運動を強めよう」と集会アピールを採択し、北電前までパレードを行った。

平和憲法「自らの手で脅かしていないか」



毎年集会に参加している上田文雄札幌市長。自らが考え行動することを訴えた=5月3日

憲法記念日の5月3日、自治労会館で「憲法を私たちの手に!5・3北海道集会」が開かれ、約250人が参加した。1947年に現憲法が施行されて63年目。5月18日には『国民投票保護法』が施行され、『憲法調査会』への改憲案の提出が可能になる。戦争をすすめる国づくりを進める動きを警戒し、この集会を

きっかけに、平和を守り憲法の理念を生かす運動を展開していくことを確認した。主催団体の北海道平和運動フォーラム江本秀春代表はあいさつで、「貧困、社会不安が引き金になり第二次世界大戦や太平洋戦争を引き起こした。現在も同じ状況。憲法が改正され自衛隊が軍隊になれば戦争になりうる」と述べ、平和の重要性を訴えた。



講師の立山紘毅さん

講演は、「平和憲法を私たちの手で脅かしてはいけない!」と題し、九条の精神を世界に広げ、実現する時」と題して立山紘毅さん(山口大学経済学部教授)が話した。立山教授は、「小泉・竹中路線が生権まで奪

みねさんの国会だより



ゴールデンウィークが終わり、いよいよ国会は参院選を前にした与野党の激しい攻防が始まる。5月末までの普天間問題の決着が一つの争点だが、辺野古沖のくい打ち方式や徳り、参議院選挙を前に支持率の低下が著しい鳩山内閣の行方がこの問題にかかっている。

「日本では先のことを見据えず、当面の課題を片づけるのが精いっぱい、どこに向かっているのか見失われている」と強調。最後に「現代と

新規採用者むかえ

『組合活動』とは



職場だより

【十勝地方本部発】4月20日、浦幌町職が開いた「組合加入説明会」の報告をします。

今年、4月1日付で4人の新規採用があったほか、人事交流で帯広市から派遣されている1人が「期間中は活動に協力したい」と、合わせて5人が参加しました。前段に労金帯広支店から労金の利用について。

その後、坂下執行委員長代行と井上書記次長が組合活動の必要性について説明しました。小川青年女性部長と藤森組織部長は、青年女性部の活動内容や職場での仲間づくりについて話しました。

4月1日から十勝地本専従者として送り出した佐藤副委員長が途中で合流し、安い掛け金で安心保障の「自治労共済」に

「前向きに検討したい」「ぜひ加入する」と、うれい声があり、5月12日現在で3人が組合に仲間入りしました。

ついで説明しました。一職書記長・井上亨(浦幌町)から、



4人の新規採用者と派遣者のあわせて5人が参加した組合加入説明会=4月20日

自治労北海道学校「社会保障の再生 劣化した社会保障の再生」

4月24日、自治労会館で自治労北海道学校「社会福祉コース」が開かれ、13地方本部29単組50人が参加した。

政権交代は実現したが、前政権から続く市場万能主義政策による『負の遺産』が残されている。労働市場の二極化や社会保障費抑制による、非正規雇用の大幅な拡大

とワーキングプアを大量に生み出す格差社会。劣化している社会保障の再生は最も重要な政策課題だ。福祉分野における労働者保護規制の緩和によって福祉人材不足も深刻化している。

講演I「最低基準義務付け・枠付けについて」講演II「指定管理と民営化」講演IIIでは、「公務員制度改革と関連労働者への影響」をテーマに「人事院勧告」での給与決定の問題点や、「労使協約」についても学習した。

2年前の4月から日記を書き込んでいた。逢坂衆議院に触発されて朝、出勤後の業務に向かう前に、画面に向かって、昨日の選挙であった。結果は8月の「無血革命」へと結ばれていた。最近の書き込みでは、毎日の反省すべし点などを書き込み、最後には必ず「本日もしっかりと前進する」と書いていく。今日も、「えさきた名」について、喧々譁々(けんけんがくがく)の議論を行っていた。その結果、組合員には大きく

忙中余話

苦労をかけたが地域医療の実情を内外に訴えることや特別交付税の増額にも寄与したのと思われ。1年前では、政権交代に向けて、小沢党首が民主党代表を退き、鳩山さんと岡田さんとの代表選挙であった。結果は8月の「無血革命」へと結ばれていた。最近の書き込みでは、毎日の反省すべし点などを書き込み、最後には必ず「本日もしっかりと前進する」と書いていく。今日も、「えさきた名」について、喧々譁々(けんけんがくがく)の議論を行っていた。その結果、組合員には大きく